

設備の共有化によるコスト効率や 上市スピードの向上

バイオマニュファクチャリングキャンパス BioPark

今後、バイオ医薬品の少量多品種化が進むと、パイプラインごとに設備を増設し、製造ラインを確保することがより困難になります。

Cytivaでは、自社内に製造設備を持たない場合の新しい取組みを推進中です。製造設備を1ヶ所に集約することで、水などの設備やスタッフを共有することで、コスト効率の向上および上市のスピードアップのサポートを目指しています。

実際に、アイルランドのコーク州に『BioPark』を建設し、この新規キャンパスに1億5,000万ユーロの投資をする計画を発表しました。シングルユース設備

のモジュール式工場『KUBio』を4つ建設し、それぞれを各製薬会社が所有して医薬品を製造、Cytivaは共有設備の集中管理や拠点でのサービスを運営する予定です。

『KUBio』が11～18ヶ月という短期間で完成すること、そしてバイオ医薬品製造の根幹部分ではない設備管理をCytivaに一任できることで、上市スピードの向上はもちろんのこと、運用コストの削減も期待できます。日本でのBioParkの建設は未定ですが、このような取組みは今後グローバルで広がっていくと予想されます。



掲載されている内容および価格は2020年11月現在のものです。価格は希望小売価格（消費税は含まれておりません）であり、単なる参考価格のため、弊社販売代理店が自主的に設定する販売価格を何ら拘束するものではありません。掲載されている製品は試験研究用以外には使用しないでください。掲載されている内容は予告なく変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。掲載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。お問合せに際してお客さまよりいただいた情報は、お客さまへの回答、弊社サービスの向上、弊社からのご連絡のために利用させていただく場合があります。

Cytiva (サイティバ)

グローバルライフサイエンステクノロジーズジャパン株式会社
〒169-0073

東京都新宿区百人町3-25-1 サンケンビルディング
お問合せ: バイオダイレクトライン

TEL: 03-5331-9336 FAX: 03-5331-9370
e-mail: Tech-JP@cytiva.com



www.cytivalifesciences.co.jp

71-3914-03<20>

